

# 令和7年度第1回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：令和7年(2025年)9月24日(火)18:00～

場所：市役所8階大会議室

## 1 開会から委員長選出まで

(事務局)

- ・ これより、「令和7年度第1回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員7名中7名が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ はじめに、函館市指定管理者候補者選定委員会設置要綱第3条第2項の規定に基づき、委員長の選出をお願いしたい。

(委員による互選の結果、廣畑委員を委員長に決定)

- ・ 以後、会議の進行は委員長にお願いする。

## 2 選定施設・選定方法等の確認

(委員長)

- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

(事務局)

- ・ 会議は非公開で行う。ただし、出席した委員名は、選定結果とともに後日公表する。
- ・ また、議事録についても、発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するのであらかじめご承知おき願いたい。
- ・ 本日の選定対象施設は、現指定管理者ではない1団体からの応募があった施設「はこだてみらい館、はこだてキッズプラザ」、「函館市亀尾ふれあいの里」の2件、現指定管理者1団体のみのお応募があった施設「函館市青函連絡船記念館摩周丸」、「函館市斎場、函館市戸井斎場、函館市榎法華斎場、函館市南茅部斎場」、「函館市棧橋駐車場、函館市函館駅前広場駐車場、函館市若松町駐車場」、「函館市南茅部スポーツセンター、函館市南茅部プール、函館市南茅部運動広場、函館市南茅部市民庭球場、函館市白尻スキー場、函館市南茅部ふるさと文化公園」、「函館市重要文化財旧函館区公会堂」の5件、合計7件である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体を、委員の合意により決定する「総合点数方式」としているが、既存施設のうち応募者が現指定管理者1団体のみの場合は、採点せずに可否を決める「採決方式」としている。
- ・ 審査にあたっては、応募者や所管部局に対し、ヒアリングすることを原則としているが、既存施設で応募者が現指定管理者1団体のみの場合は、あらかじめ委員よりヒアリングの省略について同意を得ているため、ヒアリングを省略したい。
- ・ 説明は以上である。

(委員長)

- ・ 選定方法は、総合点数方式の施設 2 件、採決方式の施設 5 件、ヒアリングの実施は、総合点数方式の施設 2 件とするが良いか。

(選定委員)

- ・ 異議なし。

(委員長)

- ・ それでは、審査および候補者の決定に移る。

### 3 はこだてみらい館、はこだてキッズプラザの審査

(委員長)

- ・ 「はこだて・みらい共創パートナーズ」(以下、「みらい共創パートナーズ」という。)へのヒアリングを行う。

(みらい共創パートナーズ 入室)

(みらい共創パートナーズから応募内容についての説明後、質疑応答)

#### 【質疑応答の概要】

◆選定委員  ◇みらい共創 パートナーズ	◆ 中心市街地の活性化目的のほか、人口減少対策として、子どもたちにとっても重要な施設であるため、観光客や近郊を含めた市外の方向けの集客に対する考え方を伺いたい。  ◇ 利用者数の増加については、SNSによる広報を基本とし、その他メディアを効果的に活用する。集客に対するアイデアとして、インバウンドを含めた多くの方に函館のまちを説明するようなコンテンツを始められないか、と考えている。 また、子どもたちに対して、コミュニケーション能力などの育成に力を入れ、愛着を持ってもらえるような施設にしていきたい。
◆選定委員  ◇みらい共創 パートナーズ	◆ 子どもたちに対する愛着形成は結構難しいものと考えてるが、どのような戦略をもって事業を展開するのか。  ◇ 地域資源を活かしつつ、地域の人口減少の現状を知ってもらい、子どもたち自らが地域のために何かしていきたいと芽生えさせるようなサポートをしていくことが必要と考えている。
◆選定委員  ◇みらい共創 パートナーズ	◆ 子どもたちの主体性を引き出しながら、裏方として、愛着形成を育てていくという理解で良いか。  ◇ はい。成人式の事務局として、成人式に参加する子たちと、自分たちの未来や成人式の運営について、大人のアイデアを入れながら、自分たちで考えてもらうことなども行った経験がある。

<p>◆選定委員</p> <p>◇みらい共創 パートナーズ</p>	<p>◆ 類似施設の管理なども担ってきたとのことであるが、自分たちの強みとして活かせることは何か。</p> <p>◇ コンテンツに強みがあり、函館市ではカックウの3DデータをVR化している。また、例えば、熊本市では熊本城のコンテンツを子ども向けや大人向けなど、来場者に合わせて興味を持ってもらえるよう切り口を変えて提供している実績があり、函館でも活かせると考えている。</p> <p>また、154施設の多岐にわたるジャンルの指定管理運営実績や民間業務委託の知見など複合的に活用できると考えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇みらい共創 パートナーズ</p>	<p>◆ 障がい者雇用に関して、本事業における採用予定が見受けられないが、今後のスタッフの配置についてどのように考え、また、どのような業務を想定しているか。</p> <p>◇ 受付スタッフと一緒に館内で働くことで、ダイバーシティを体現することや窓口・清掃業務などが考えられるので、障がいのある方の状況に応じて、今後検討する。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇みらい共創 パートナーズ</p>	<p>◆ 現在の従業員が継続雇用を希望した場合の具体的な対応はどのように考えているか。</p> <p>◇ 他都市では、選定後すぐに説明会を実施し、給与等についての話をし、継続雇用を望む方を雇用した実績があり、今回も同様に希望があれば、積極的に雇用したい。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇みらい共創 パートナーズ</p>	<p>◆ 施設長は代表企業が選定し、それ以外は構成企業が選定するとあるが、雇用主はどちらになるのか、また、施設長のみが正規職員で他は非正規職員となっているが、正規職員と非正規職員の違いは何か。</p> <p>◇ 事業の推進は代表企業が実行し、運営基盤はアクティオ（株）の実績をもって、安定した運営を行うため、施設長と事業担当3名は代表企業のTOPPAN（株）による雇用とし、他の職員についてはアクティオ（株）の雇用とする。</p> <p>また、正規・非正規職員の違いは、正社員と契約社員の雇用形態の区分けになっている。</p>

(みらい共創パートナーズ 退室)

## 4 はこだてみらい館, はこだてキッズプラザの採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を行う。

(各委員「採点」)

(委員長)

- ・ 後ほど事務局で集計した採点結果をもとに、候補者を決定することとし、次の審査に移る。

## 5 函館市亀尾ふれあいの里の審査

(委員長)

- ・ それでは、次に「一般社団法人サラダボウル」(以下、「サラダボウル」という。)へのヒアリングを行う。

(サラダボウル 入室)

(サラダボウルから応募内容についての説明後、質疑応答)

### 【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ なぜ新法人を立ち上げたのか。機動力を持たせるということか。
◇サラダボウル	◇ 北海道国際交流センター(HIF)が農園も行い、子ども食堂も行うなどという状態では、今まで中心として行ってきた国際交流事業が混ざってしまうことなどを考慮し、話し合っ分けることとした。HIFからの応援もありつつ、2つに分けることで事業の質を高めたい。
◆選定委員	◆ 人件費, 光熱水費が上昇している中, 5年間同額としているのはなぜか。
◇サラダボウル	◇ これからどのくらい上昇するか予想がつかない中で, 総額を5年間でならして同額としている。経験を積むことで, 時間や経費を節減できるという考えで計算した。
◆選定委員	◆ 設立後間もないため, まだ1年間を通しての決算を行っていないが, 今後想定外の経費の発生や資金繰りの面でショートしそうな時などには, どのような対応を考えているか。
◇サラダボウル	◇ HIFと協力関係にあるので相談するということが1つとしてあるが, あくまでもサラダボウルとして経営していくのが原則と考えている。

◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 収支計画書の支出の部分で、管理費の中に会計業務への支出が記載されているが、どのような支出か。  ◇ 会計業務について、一部、税理士に依頼する分や経理部門の人件費を計上した。
◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 設立から年数が経っていないため、財政基盤に不安があるが、今年度は予算どおりの事業収入を得ているのか。  ◇ 国や道教委の事業を請け負っており、概ね予算どおりとなる見込である。
◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 新しい人を呼び込む工夫を、どのように考えているか。  ◇ メイン事業の一連体験の申し込みが多く、チラシ配付、市の広報誌などでの広報で定員が埋まってしまう。 収穫体験については、道路にのぼりを立てて見える広報をするほか、イベントをもっと開催し、亀尾地区に足を運んでもらうことで利用者を増やしていきたい。
◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 人件費の積算内訳資料について、常勤正規職員4人、日雇アルバイト2人の給与について、官製ワーキングプアを発生させるような状況にならないことを確認したい。  ◇ 各スタッフに対し、冬は別の仕事を用意するなど、別の事業分の賃金は切り離して計算しているため、当該事業だけで見ると年間収入が少なく見えるが、生活できる待遇を整えている。
◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 障がい者雇用について、農林水産部のヒアリングの中で、できる仕事があれば受け入れていきたいとしているが、どのような仕事であればできると考えているのか。  ◇ できれば農業分野で障がい者雇用を行いたいと考えており、実際に、障がいのある方と一緒に働くことで、不登校の子どもなど様々な人が元気をもらって働き始めるといった経験をしたことがあり、農業のフィールドには可能性があると考えている。どこまで手がけられるか、という部分はあるが、いろいろな人たちと働く場を作っていきたい。
◆選定委員  ◇サラダボウル	◆ 利用者アンケートの結果をできる限り管理運営に反映するための組織としての判断基準とプロセスを説明して欲しい。  ◇ 利用者の満足度やスタッフ対応に対する要望などのアンケートや利用者の生の声の聞き取りにより把握し、市の担当課と協議して対応を考えていく。

(サラダボウル 退室)

## 6 函館市亀尾ふれあいの里の採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングは終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を行う。

(各委員「採点」)

- ・ 後ほど事務局で集計した採点結果をもとに、候補者を決定することとする
- ・ 次に、現指定管理者のみの応募があった公募施設 5 件の候補者の決定に移る。

## 7 公募施設（現指定管理者のみの応募）5 件の候補者の決定

施設名	申請団体
函館市青函連絡船記念館摩周丸	特定非営利活動法人 語りつぐ青函連絡船の会
函館市斎場，函館市戸井斎場， 函館市榎法華斎場， 函館市南茅部斎場	株式会社マルゼンシステムズ
函館市棧橋駐車場， 函館市函館駅前広場駐車場， 函館市若松町駐車場	セントラル警備株式会社
函館市南茅部スポーツセンター， 函館市南茅部プール， 函館市南茅部運動広場， 函館市南茅部市民庭球場， 函館市臼尻スキー場， 函館市南茅部ふるさと文化公園	セントラル警備株式会社
函館市重要文化財旧函館区公会堂	名美興業株式会社

(委員長)

- ・ 公募施設のうち既存施設で、現指定管理者 1 団体のみの応募であった 5 件について、採決表を確認する。
- ・ 採決表の中で、委員より、4 施設に対して意見が出ている。
- ・ 「函館市青函連絡船記念館摩周丸」では、障がい者雇用が困難であるため、障がい者福祉事業所との連携により商品の製作・販売を行うこととしているが、船舶に興味のある障がい者を福祉事業所との連携により発掘し、後進育成をする検討をしてはどうか。
- ・ 「函館市斎場，函館市戸井斎場，函館市榎法華斎場，函館市南茅部斎場」では、利用時に親切・丁寧な対応であったので、今後も継続して欲しい。

- ・ 「函館市南茅部スポーツセンター，函館市南茅部プール，函館市南茅部運動広場，函館市南茅部市民庭球場，函館市臼尻スキー場，函館市南茅部ふるさと文化公園」では，人口が減っている中で水泳教室の開催を続けるなどの努力が伝わった。今後も継続して欲しい。
- ・ 「函館市重要文化財旧函館区公会堂」では，昨年以降，コナン人気で利用者が増えている。「また来たい！」と感じられるような取組を検討して欲しい。
- ・ 以上4件ついて，各委員より何か意見はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ 記載のとおり，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定する。

## 8 はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ，函館市亀尾ふれあいの里の候補者の決定

(委員長)

- ・ 次に，「はこだてみらい館，はこだてキッズプラザ」と「函館市亀尾ふれあいの里」の指定管理者候補者を選定する。
- ・ はじめに，「はこだてみらい館，はこだてキッズプラザ」の指定管理者候補者を選定する。
- ・ 「はこだて・みらい共創パートナーズ」は，300点満点中，平均242点であり，「はこだて・みらい共創パートナーズ」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは，異議がないので，「はこだて・みらい共創パートナーズ」を指定管理者候補者として選定する。

(委員長)

- ・ 次に，「函館市亀尾ふれあいの里」の指定管理者候補者を選定する。
- ・ 「一般社団法人サラダボウル」は，300点満点中，平均209点であり，「一般社団法人サラダボウル」を指定管理者候補者として選定することに，異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「一般社団法人サラダボウル」を指定管理者候補者として選定する。
- ・ 以上で、本日の選定委員会を閉会する。